

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。  
※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。  
※製品改良のため、予告なく外觀または仕様の一部を変更することがあります。  
※本書に記載の商品名及び社名は各社の商標または登録商標です。  
※本書に記載のイラストはイメージです。

## はじめに

- 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任、保証は負いかねます。

### 誤った取り扱いを致しますと火災の原因となります。

- タバコの火は必ず消えたことを確認してください。使用後は必ずフタを閉めてください。紙などの燃えやすい物の近くや、布製のポケット等に入れてのご使用はしないでください。
- 本体の変形やフタの閉まりが悪い場合は、ご使用を中止してください。
- 上記を守らずに、吸い殻がくずぶったまま放置すると、本体や周囲の熱変形の原因となります。

## 1 安全上の注意

### 警告

- 灰皿をご使用にならないときは、必ずフタを完全に閉じてください。開放したままですと火災の原因になります。降車の際、お車を離れる前に灰皿内が消火されているか必ずご確認ください。
- 消火穴が灰で埋まっており、オートクリーン機能で灰詰まりが解消できないときは、ご使用をやめ、消火穴を清掃してください。
- 定期的に灰皿を点検し、本体の変形や、フタの閉まりが悪いなど異常がある場合は、ご使用をおやめください。
- 吸い殻を捨てる時以外は常に安全ロックをかけて底フタが開かないようにしておいてください。吸い殻を捨てた後は必ず安全ロックをかけてください。
- 底フタの開閉作業は必ず吸い殻を捨てる所定の場所で行ってください。
- 燃えやすい物の上では絶対に底フタを開かないでください。
- タバコホルダー部に火のついたタバコを置きますとホルダー部自体に熱が伝わりますので、触れないようにしてください。また、ホルダー部に火のついたタバコを長時間放置しますと、熱によりタバコホルダー周辺が変形するおそれがあります。
- 走行中の運転者による本製品のご使用は大変危険ですのでおやめください。
- 紙くすなど、吸い殻以外のものを入れないでください。火災の原因になります。
- 本製品の設置が困難な場合または、本製品を設置すると運転の妨げになる場合はご使用をおやめください。
- 本製品の分解、改造などは絶対にしないでください。本製品の故障、破損の原因になります。

### 注意

- ボトル部に水を入れてご使用しないでください。カップは防水ではありませんので水漏れをおこし車内を汚すおそれがあります。
- 上フタの開閉作業は必ず本体をしっかり支えた状態でおこなってください。また、開閉の際に指などを挟まないようにご注意ください。
- 底フタを開ける際には手や衣服、身の回りのものなどが汚れないようにご注意ください。
- オートクリーン機能はありますが、消火穴は定期的に詰まらないように掃除してください。
- カップ内の吸い殻は、一杯になるまでためないでください。
- 落としたり、叩いたり強いショックを与えないでください。強い衝撃によって破損が起こる場合があります。
- 走行中の振動、急ハンドル、急ブレーキなどで本製品が脱落するおそれがありますのでご注意ください。
- 上記の警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用・分解・改造(ご購入後の塗装やデコレーションなどを含む)をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

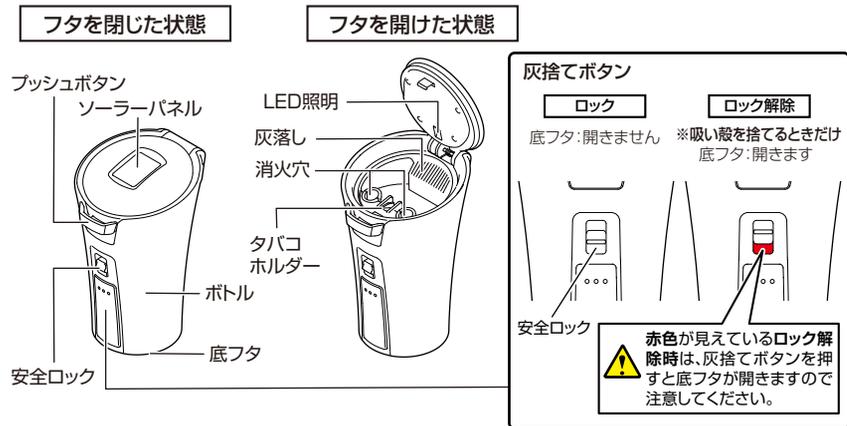
## 2 ご使用前に

- 設置場所が運転操作やシフトレバー、ウインカーレバー、サテライトスイッチなどの操作に支障をきたさない場所か、エアバック作動時に影響がない場所か確認してください。
- ご使用になる前に直射日光下による約5時間(晴天時)以上の充電をおこなってください。  
※充電されていない状態でご使用され続けると、電池が完全に放電されます。完全に放電した場合は、著しく機能が低下致しますのでご注意ください。また、充電はこまめに行ってください。
- ※窓ガラスがスモークガラスまたはスモークフィルムを貼ってある場所でのご使用は、充電効果が低下致します。

## 3 使用方法

- 底フタの安全ロックがロックの位置(赤色が見えない状態)にあることを確認してください。(図1)
- お車のドリンクホルダーに収納してください。
- 本体を保持した状態でプッシュボタンを押すとフタが開きます。最大開口角度は約85°です。(図1)
- プッシュボタンを押すと、消火穴が開いて詰まりを解消するオートクリーン機能を搭載。(図2)
- タバコを置くときは、先端の火種がフタ内側(LEDレンズ部)に接触しないようにして、タバコホルダーに固定してください。(走行中は落下するおそれがありますので、タバコを置かないでください。)(図1)
- 本製品はオートライト機能搭載のため、周囲が明るい場合はLEDは消灯したままです。周囲が暗い場合はLEDが点灯します。(図3)
- ※ソーラーパネル部がオートライト機能のセンサーとなっております。フタが開いた状態で、ソーラーパネルが物陰にあると、昼間でもLEDが点灯する場合があります。
- 背面のヒンジ部に灰等のゴミが詰まりますとフタの開閉の動きが悪くなるおそれがあります。  
※ご使用にならない時は、必ずフタを閉じてください。
- ※お車から離れる際は、ボトル部内のタバコの火が消えているか確認して、必ずフタを閉めてください。

(図1)



(図2)

### オートクリーン機能

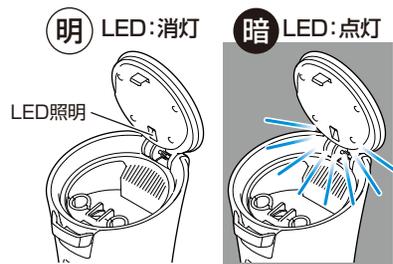
フッシュボタンを押すと消火穴が開いて消火穴の詰まりを解消します。



(図3)

### オートライト機能

- 本製品はオートライト機能搭載のため、周囲が明るい場合はLEDは消灯したままです。周囲が暗い場合はLEDが点灯します。
- ※ソーラーパネル部がオートライト機能のセンサーとなっております。フタが開いた状態で、ソーラーパネルが物陰にあると、昼間でもLEDが点灯する場合があります。



## 4 吸い殻の捨て方 ※必ず吸い殻を捨てる所定の場所で作業してください。

- 本体をしっかりと保持した状態で安全ロックを解除(赤色が見える状態)にしてください。(図4)

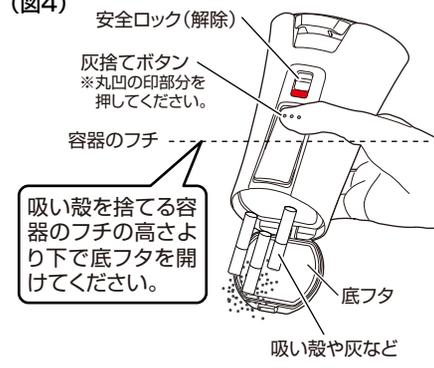
- 灰捨てボタンを押すと底フタが開きます。灰を捨てる容器のフチ内で底フタを開けてください(図4)。吸い殻は高い位置から落下させたり、風などがあると灰等が舞うおそれがありますのでご注意ください。

- 吸い殻を捨て終わったら底フタを閉じてください。その後、必ず安全ロックをロックの位置(赤色が見えない状態)にしてください。(図1)

※背面のヒンジ部に灰等のゴミが詰まりますと底フタの開閉の動きが悪くなったり、底フタが閉まらなくなるおそれがあります。

※ボトル部内が満杯になるまで吸い殻を溜めてご使用しないでください。灰捨ての際、底フタが開かなかつたり、吸い殻が出てこない場合があります。吸い殻が出ない場合は本体を振って中の吸い殻を落としてください。

(図4)



株式会社 **セイワ** 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地  
<https://www.seiwa-c.co.jp>

製品に関するお問い合わせは… ☎ **0570 (039) 710**

受付時間/AM10:00~PM5:30 月~金曜日(祝日休業)  
 〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1